

ハイブリッドトレード講座

スタッフ運用 マニュアル

実資金EA ライセンス管理（キー発行・登録・更新・口座切替）

社内用・取扱注意

Googleスプレッドシートだけで完結

ライセンスキー方式 v2

このマニュアルは、実資金EAのご契約者さまの「キー発行・登録・月次更新・解約・口座切替」を、
パソコン初心者の方でも迷わず行えるよう、順番に説明したものです。

社内限定資料。お客様・第三者へ配布しないでください。 | 著作権は株MMKに帰属します。

目次

- 1 はじめに — 「キーを発行してシートに書く」だけ
- 2 使う2つのシート（受信箱と正本）
- 3 「ライセンス管理」シートの見方（列の意味）
- 4 ライセンスキーの発行（genKey）
- 5 **【超重要】**「状態」と「有効期限」の書き方ルール
- 6 契約数 = 席数 = 行数（同時に使える口座の数）
- 7 本人名義チェック（自動ブロックの仕組み）
- 8 業務① 新規登録（申請が来たら）
- 9 業務② 月次更新／業務③ 解約・一時停止
- 10 業務④ 口座の乗り換え・強制解放
- 11 反映のタイミング／8月16日からの切り替え
- 12 困ったとき Q&A ／ やってはいけないこと

1. はじめに — 「キーを発行してシートに書く」だけ

むずかしい操作はありません。基本は、**ライセンスキーを1本発行**して、Googleスプレッドシート（表）に行を足す・文字を書き換えるだけです。

- ▶ お客様のEAは、「**ライセンスキー**」 + 「**EAの種類**」でご契約を確認して動きます。口座番号での固定登録はもうしません。
- ▶ その登録リストが「**ライセンス管理**」シートです。**このシートが“正本（本物）”**で、EAはここを直接読みにきます。
- ▶ だから、**シートを直せばEAの動きが変わります**（別のアプリや難しい設定は不要）。

まず結論（これだけ覚えればOK）

- ▶ 新しいお客様 → **キーを発行（第4章）** → **契約EAの数だけ行を足す**（状態は「有効」） → お客様へキーを連絡
- ▶ 継続（入金あり） → 「**有効期限**」を1ヶ月先に書き換える
- ▶ 解約・止めたい → 「**状態**」を「**停止**」に書き換える

v2の大きな変更点

お客様は**1つのキーで、口座を自由に乗り換え**られます（同時に使えるのは契約した数まで）。口座番号を毎回登録し直す作業は**不要**になりました。

2. 使う2つのシート（受信箱と正本）

シートは2つあります。役割がちがうので、混同しないようにしましょう。

シート名	役割	説明
① 申請 回答シート	受信箱	お客様が「申請フォーム」から送った内容が自動でたまります。 ここは見るだけ （新規のお客様の確認場所）。
② ライセンス管理シート	正本（本物）	EAが読みにくる 登録リスト 。実際に書き込むのはこちら。お客様を有効にするには、ここに行を足します。

開 シートの開き方

▶ **ライセンス管理シート（正本）：**

https://docs.google.com/spreadsheets/d/19K_x3QysTn8gd72mEsE1sQHt1qn95pvBHZvPb65S-3s/edit

開いたら下のタブ「**ライセンス管理**」を選びます。

▶ **申請 回答シート（受信箱）：**

https://docs.google.com/spreadsheets/d/1PunvRCJuiKcyWIJ9nhs139TLXKS_1U5dPulDpOsdd3Q/edit

3. 「ライセンス管理」シートの見方（列の意味）

左から順に、次のようになっています。1行=1つの席（=1契約）です。グレーのG~J列は自動なので、スタッフは触りません。

列	項目	書く内容	記入例
A	ライセンスキー	いちばん大事。お客様ごとに1本発行（第4章）。同じお客様の行は全部同じキー。	KT-XM69-DAQY-6MWA
B	氏名	お客様のお名前	田中 太郎
C	メール	ご連絡先メール	tanaka@example.com
D	EA	EA識別子を1つ（下表）。1行=1EA。	BBFlash
E	有効期限	空欄=無期限 /日付=その日まで（第5章）	（空欄） / 2026-09-16
F	状態	「有効」か「停止」だけ（第5章）	有効
G	アクティブ口座	いま使っている口座番号（自動）。強制解放したいときだけ空にする（第10章）。	7893057
H	最終アクセス	EAが最後に確認した日時（自動）	2026-07-01 13:00
I	登録名義	そのキーで確定した口座名義（自動/第7章）。* で名義チェック無効。	山田太郎
J	口座履歴	使った口座・日時・名義のログ（自動）	...
K	備考	自由メモ	初月無料 など

D EA識別子（D列に入れる文字）

EA名	D列に入れる文字（半角）
BB Flash	BBFlash
BB Spark	BBSpark
BB Spark Barrier	BBSparkBarrier
BB Flash Barrier	BBFlashBarrier
BB Flash Perfect	BBFlashPerfect

ヒント

1行目は「見出し」です。**2行目より下**に書きます。G~J列（グレー）は**自動で埋まる**ので、新規登録では空のままでOKです。

4. ライセンスキーの発行（genKey）

新しいお客様には、まず**ライセンスキーを1本**発行します。1～2分の作業です。

- 1 ライセンス管理シートを開き、上のメニュー **拡張機能** → **Apps Script** をクリック。
- 2 上の関数選択（実行する関数）で **genKey** を選び、**実行**ボタン（▶）を押す。
- 3 下の**実行ログ**に **発行キー：KT-XXXX-XXXX-XXXX** と出ます。この **KT-...** が**お客様に渡すキー**です。コピーしておきます。

キーは「お客様に1本」

同じお客様が複数のEAを契約しても、**キーは1本だけ**。全部の行に同じキーを書きます（行はEAの数だけ）。

キーの取り扱い

キーは合言葉です。**本人以外に教えない／シートを社外に出さない**。メールでお渡しするときは本人のご連絡先メールだけに送ります。

5. 【超重要】「状態」と「有効期限」の書き方ルール

ここだけは間違えると「動かない／止まらない」の原因になります。ゆっくり確認してください。

F 状態（F列）

書く文字	意味
有効	EAが動きます（新規エントリーOK）。
停止	登録があっても すぐ止まります （新規エントリー停止）。解約・一時停止に使用します。

まちがえ注意

必ず **有効** または **停止** と**そのまま**入力します。「有効です」「○有効」「有効（前後にスペース）」などは**認識されず止まる**ことがあります。半角・全角にも注意。

E 有効期限（E列）

- ▶ **空欄のまま** = 期限なし。～2026年8月16日までは、基本これでOK。
- ▶ **日付を入れる** = その日を過ぎると新規エントリー停止。例：**2026/9/16** や **2026-09-16**（シートが「日付」と認識する形で入力）。

覚え方

「まだ期限で管理しない人 → 空欄」「期限で管理する人 → 日付」。それだけです。

6. 契約数 = 席数 = 行数（同時に使える口座の数）

「同時に何口座で動かせるか」は、そのキー + そのEAの行を何行つくるかで決まります。1行 = 1席（= 同時1口座）です。

ご契約	シートの作り方	できること
BB Flash を1契約	キー + BBFlash の行を 1行	同時1口座。口座の乗り換えは自由。
BB Flash を2契約	キー + BBFlash の行を 2行（同じ内容を2行）	同時2口座。3口座目はブロック。
Flash と Spark を1つずつ	BBFlash の行と BBSpark の行を各1行（キーは同じ）	各EA 同時1口座。

つまり

「同時に動かせる口座を増やしたい」 = 同じキー + 同じEAの行を増やすだけ。減らしたい = その行を消すだけ。

7. 本人名義チェック（自動ブロックの仕組み）

1つのキーで使う口座は、**すべて同じ名義（本人名義）**でなければ動きません。これは自動で行われます。

- ▶ お客様のEAは、口座の**名義（ブローカー登録名）**もサーバーへ送ります。
- ▶ そのキーで**最初に動いた口座の名義**が「登録名義」（I列）として自動確定します。
- ▶ 以後、**名義がちがう口座**で起動すると、そのお客様の左上ラベルが赤くなり **名義不一致** で新規停止します。

スタッフの操作は基本なし

名義チェックは**全自動**です。I列も自動で埋まります。ふだんは何もしなくてOK。

例外対応（別ブローカーで名義表記が全然違う等）

正規のお客様なのに名義不一致になる場合（例：A社は漢字「山田太郎」、B社はローマ字「Yamada Taro」）は、そのお客様の**I列（登録名義）**に *****（**アスタリスク1文字**）を入れると、そのキーは名義チェックが**無効**になります。

名義を確定し直したいときは、**I列を空にする**と次回アクセスで再確定します。※迷ったら運営（ケッティー）へ相談。

8. 業務① 新規登録（申請が来たら）

新しいお客様の申請が届いたら、次の順番で登録します。

- 1 「申請 回答シート」を開く（受信箱）。いちばん下に新しい申請の行が増えています。
- 2 本人確認をする。「口座番号が分かるスクリーンショット（画像）」を開き、**口座の名義がお客様本人か**（＝本人名義の口座か）を確認します。
- 3 キーを発行する（第4章 **genKey**）。**KT-...** をコピー。
- 4 「ライセンス管理」シートを開き、下の空き行へ。契約したEA×席数の分だけ行を入力します。

列	入れるもの
A ライセンスキー	発行した KT-... （全行同じ）
B 氏名	申請の「氏名」
C メール	申請の「メールアドレス」
D EA	EA識別子（第3章の表）。1行1EA。2契約なら同じEAを2行。
E 有効期限	～8/16は 空欄 ／以降は月末などの日付
F 状態	有効 と入力
G～J	空のまま （自動で埋まります）
K 備考	必要ならメモ

- 5 お客様へキーを連絡する。ご連絡先メールへ、**KT-...** と「EAのライセンスキー欄に入れてください」を案内。
- 6 完了。保存は不要（自動保存）。お客様がキーを入れてEAを付けると、数分～約30分で **緑「稼働中」** になります。

本人名義でない口座のスクショだったら

登録せず、まずお客様へ確認してください（利用口座は**本人名義に限り**ます）。

9. 業務② 月次更新／業務③ 解約・一時停止

② 月次更新（入金を確認したら）

- 1 そのお客様の行を探す（キーや氏名で確認）。複数行あるお客様は全行が対象。
- 2 E列「有効期限」を1ヶ月先の日付に書き換える（例：2026-09-16 → 2026-10-16）。状態（F列）は有効のまま。

～2026年8月16日まで

期限運用をしない期間は、有効期限は空欄のままOK（更新作業は不要）。

③ 解約・一時停止

- ▶ 解約／一時停止：そのお客様の全行のF列「状態」を停止に。→ 次回チェックで新規エントリーが止まります。
- ▶ 再開：状態を有効に戻す。
- ▶ 完全に消したい：その行を削除してもOK。※記録を残したい場合は行削除より「停止」がおすすめ。

安心ポイント

停止にしても、お客様が保有中のポジションの決済・トレール・一括決済は通常どおり動きます。止まるのは「新しいエントリー」だけです。

10. 業務④ 口座の乗り換え・強制解放

お客様はご自身で口座を切り替えられます。スタッフ作業は基本不要ですが、代行手順も覚えておきましょう。

客 お客様が自分で切り替える（通常）

- ▶ 配付センターの「**口座切替（ライセンス管理）**」ボタンから、キーを入れて今の口座を「解放」→ すぐ別口座で起動できます。
- ▶ または、EAを止めて**約45分**待てば、その席は自動的に空きます。

力 スタッフが強制解放する（お客様が困ったとき）

- ▶ そのお客様の行の**G列「アクティブ口座」**を空にするだけ。→ その席がすぐ空き、別口座で使えるようになります。
- ▶ どの口座が使われているか分からないときも、G列を見れば分かります。

口座番号は書き換えなくてOK

v2では**口座番号をシートに手入力しません**。乗り換えはG列を空にする（=解放）だけ。あとはお客様が新口座でEAを動かせば自動で入ります。

11. 反映のタイミング／8月16日からの切り替え

時 いつ効くの？

操作	効き始める目安
新規登録（有効にした）	数分～約30分。お客様がEAを付け直すと早い。
解約（停止）・期限変更	次回チェックで反映（最大約30分）。
口座の強制解放（G列を空に）	すぐ（お客様が新口座で起動すれば入る）。

なぜすぐじゃないの？

EAは約30分ごとにサーバーへ確認する仕組みだからです。シート自体は書いた瞬間に保存されています。

8/16 2026年8月16日からの切り替え

- ▶ ～8月16日：有効期限（E列）は空欄のまま＝無期限。
- ▶ 8月16日以降：各行のE列に日付（月末など）を入れて運用開始。入金確認のたびに1ヶ月延長。

ソフトの改修は不要

この切り替えはシートの書き方を変えるだけです。

12. 困ったとき Q&A / やってはいけないこと

質問・症状	答え・対処
登録したのにお客様のEAが動かない	①お客様がEAにライセンスキーを入れたか②状態が「有効」か（余計な文字・スペースなし）③EA識別子（D列）が正しいか④反映待ち（～30分）。お客様にEA付け直しを案内。
「別口座で稼働中（同時利用は不可）」と赤表示	そのEAの席がほかの口座で使用中です。口座を移すなら、お客様に「口座切替」で解放してもらう（またはG列を空に）。同時に増やすなら行を追加（第6章）。
「口座名義が登録と不一致」と赤表示	本人名義以外の口座の可能性。正しければ第7章の例外対応（I列に*、またはI列を空にして再確定）。
お客様が別の口座に移りたい	基本はお客様が「口座切替」ページで解放。急ぎはG列を空にする（第10章）。
同時に2口座で使いたいと言われた	そのEAの行をもう1行追加（同じキー・同じEA・状態=有効）。第6章。
有効期限を入れたら表示が変	2026/9/16 のように入力し直す（セルの表示形式=日付）。

禁 やってはいけないこと

- ▶ 見出し行（1行目）を消さない・列の順番（A～K）を変えない。EAが読めなくなります。
- ▶ G～J列（グレー）を手で書き換えない。自動用です（解放でG列を空にするのはOK）。
- ▶ 「状態」は「有効」「停止」以外を書かない。
- ▶ 個人情報・キーの取り扱い注意。氏名・メール・キー・スクショは社外に出さない。共有範囲を勝手に広げない。
- ▶ このマニュアル自体も社内限定。お客様・第三者へ渡さない。
- ▶ 大きな変更が必要なときは、自己判断せず運営（ケッティ）へ相談。